

小国高校、小国中学校、南小国中学校で行っている中高一貫教育の取り組みの一つ、交流授業についての紹介です。  
 今回は2月22日、小国中学校9年生に対して行われた国語の授業の様子をお伝えします。



# 中高一貫便り



はじめに、高校における国語の授業のガイダンスがありました。科目編成とその内容や定期考査の重みについて説明され、皆、真剣に聞き入っていました。

授業では「この問題を解くために必要な力って何？」をテーマとして、大学共通テストへの移行を踏まえた問題に皆で取り組みました。生徒たちは、1つの問題を解くためにさまざまな力が必要であることを実感できたようでした。  
 授業者の星田先生は、中学生の授業に臨む態度が素晴らしかったと話していました。



英語と数学は、定期的に高校から両中学校へ授業に行っています。理科、社会も3月に交流授業を行う予定です。英語と数学の交流授業を担当した先生たちにも、感想を聞きました。

平成30年度  
 発行：小国地域中高一貫教育広報部会  
 事務局：小国高等学校  
 阿蘇郡小国町宮原 1887-1  
 Tel 0967-46-2425  
 Fax 0967-46-5779

小国中では、中学校の先生が授業をされ、問題を解く生徒たちにヒントを出したり丸付けをしたりしました。積極的に質問をする生徒たちの姿に、高校進学後の授業構想が膨らみました。小国高校で待っています。  
 数学 井上先生

南小国中の生徒たちは、とても積極的で授業への反応が抜群でした。もっともっと一緒にこんな授業がしたいと思わせてくれるすてきなクラスでした。  
 I'm looking forward to seeing you in Oguni High School again!  
 英語 島田先生



編集後記  
 今年度も中高一貫教育に関わる行事を中心にお伝えしました。3校で連携し、中高一貫教育が今後ますます発展するよう、取り組んでいきたいと思ひます。